# 共通テスト対策講座 地理総合，地理探究

　みなさんこんにちは。地理のたつじんです。深遠なる地理の世界へようこそ。
　こちらの講座では 2025 年度試作問題『地理総合, 地理探究』の全問を深く掘り下げ，実践的な解説を行っています。この分析と研究こそ，本番の試験で高得点をマークするための直接的な対策になるでしょう。

＜本講座の特徴＞
　講義では問題を表示した電子黒板を用い，ステップ・バイ・ステップで一緒に問題を解き進めていきます。全問を解き終えるころには，共通テストの解き方が身に付いていることでしょう。その際，共通テストで得点を重ねるためには，外してはいけない**二つのポイント**があると私は考え，講義に工夫を施しています。
　一つは，**与えられた情報から正答へ至る道筋を設計すること**。正答を導くためには一連のフロー（流れ）があります。問題のどこに注目し，どのように解いていくのか，そのガイドとなる考え方を講義内では**「正答への道しるべ」**として示しました。
　そしてもう一つは，**問題に必要な知識を特定し取り出すこと**です。**「正答の鍵」**では，各問題に必要となるキーワードを取り上げ，知識を確認していきます。

＜受講のルール＞
　本講座において，予習は必須です。必ず事前にテキスト内の問題（試作問題）を解いてから，講義に臨んでくださいね。その際，時間はたっぷり取って，丁寧に解いてみてください。問題の正解・不正解よりも，自分がどのように考えて答えを導いたのか，どういった理論や知識を用いて問題にアプローチしたのか，そのような過程が大切なのです。自分なりの課題を見つけ，講義の中で多くの気づきを得てください。それがみなさん自身の成長につながるのです。

　共通テストでみなさんが素晴らしい結果が得られるようにと，心を込めてこちらの講座をつくりました。「なるほど，そうなんだ！」と思える，多くの気づきを体験してください。みなさんの地理力，大きくアップさせていきましょうね。

鈴木達人

# 目　次

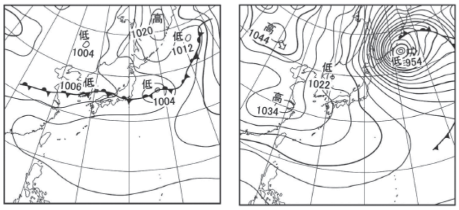
第１講　2025年度 試作問題 第１問……p4
第２講　2025年度 試作問題 第２問……p12
第３講　2025年度 試作問題 第３問……p18
第４講　2025年度 試作問題 第４問……p26
第５講　2025年度 試作問題 第５問……p34
第６講　2025年度 試作問題 第６問……p42

# 試作問題の傾向分析と対策

## ①　用語の丸暗記では解けない，思考問題が出題される！

地理は論理的思考が重要視される科目であり，特に共通テストにおいてはその傾向が強くなっています。第２問問４は，天気図から季節を読み解き，さらに起こり得る災害とその対策を特定することが求められました。西高東低や梅雨前線という言葉を知っていても，それらがいつ，なぜ発生し，どんな災害に結びつくのか，そうした大局的な理解がなければ難しい問題だったでしょう。地理的事象は決して独立して存在しているのではありません。それらは整然と結びつき，その背景には理論的な裏付けがあります。地理を学習する際は，用語をやみくもに暗記することは控え，原因・背景や結果などを含め，その事象の本質を理解すること。科学的な視点によって理論を学び，地理的理解の礎としましょう。

**問４**　次の図４中の天気図**ア**と**イ**は，異なる季節の典型的な気圧配置を示したものである。また，後の**写真１**中のＪ～Ｌのうち二つは，**ア**と**イ**のいずれかの気圧配置時に日本で発生しやすい気象現象や，それによる被害を軽減するための構造物を撮影したものである。**ア**，**イ**とＪ～Ｌとの組み合わせとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 [ 8 ]



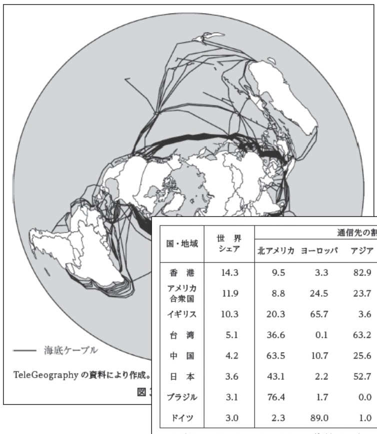

気象庁の資料により作成。

図４　異なる季節の天気図

写真１　構造物

## ②　複数の図表やグラフを読み取るテクニックが問われる！

共通テストでは多種多様な図表及びグラフが用いられ，また長文からなる説明文なども多く登場します。第４問問５は，図と表，説明文を照らし合わせながら正答を導く問題でした。最初は情報の量に圧倒されるかも知れませんが，これらはすべて問題を解くための「手がかり」なのです。表やグラフの中の特徴的な統計数値，会話文中のちょっと気になる文章表現，それらを敏感に捉え，フローを意識しながら論理を組み立てる技術が必要になります。固定観念や偏見は捨て，資料を冷静な目で観察することで，正答への道筋を見つけましょう。




TeleGeography の資料により作成。

図

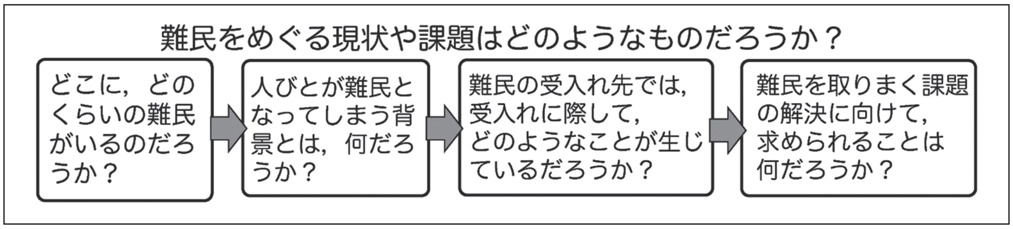
| 国・地域 | 世界シェア | 通信先の割合 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 北アメリカ | ヨーロッパ | アジア | ラテンアメリカ | その他 |
| 香港 | 14.3 | 9.5 | 3.3 | 82.9 | 0.0 | 4.3 |
| アメリカ合衆国 | 11.9 | 8.8 | 24.5 | 23.7 | 38.8 | 4.2 |
| イギリス | 10.3 | 20.3 | 65.7 | 3.6 | 0.2 | 10.2 |
| 台湾 | 5.1 | 36.6 | 0.1 | 63.2 | 0.0 | 0.1 |
| 中国 | 4.2 | 63.5 | 10.7 | 25.6 | 0.0 | 0.2 |
| 日本 | 3.6 | 43.1 | 2.2 | 52.7 | 0.0 | 2.0 |
| ブラジル | 3.1 | 76.4 | 1.7 | 0.0 | 21.8 | 0.1 |
| ドイツ | 3.0 | 2.3 | 89.0 | 1.0 | 0.1 | 7.6 |

中国の数値には台湾，香港，マカオを含まない。統計年次は世界シェアが 2016 年，通信先の割合が 2017 年。『ジェトロ世界貿易投資報告』により作成。

# 第 1 講　2025年度 試作問題 第1問

**第 1 問**　ニュースをきっかけに難民問題に関心をもったレイさんたちは，それぞれの疑問を整理し，次の**資料 1** のような過程で追究した。難民問題に関する次の問い(**問 1 ～ 4**)に答えよ。(配点　12)

**資料 1**　難民問題に関するレイさんたちの疑問




**問 1**　レイさんたちは，難民が発生している地域や難民の数を把握するために，後の**図 1** を作成した。**図 1** に関するレイさんたちと先生との会話文中の下線部①～④のうちから，**誤りを含むもの**を一つ選べ。 1

先　生　「2000 年には約 1200 万人であった世界の難民は，2020 年には約 2070 万人となりました。**図 1** からは，どのようなことが読み取れますか」

レ　イ　「難民は，両年ともアフリカや①<u>西アジアの国々で多く発生している</u>ことが分かります」

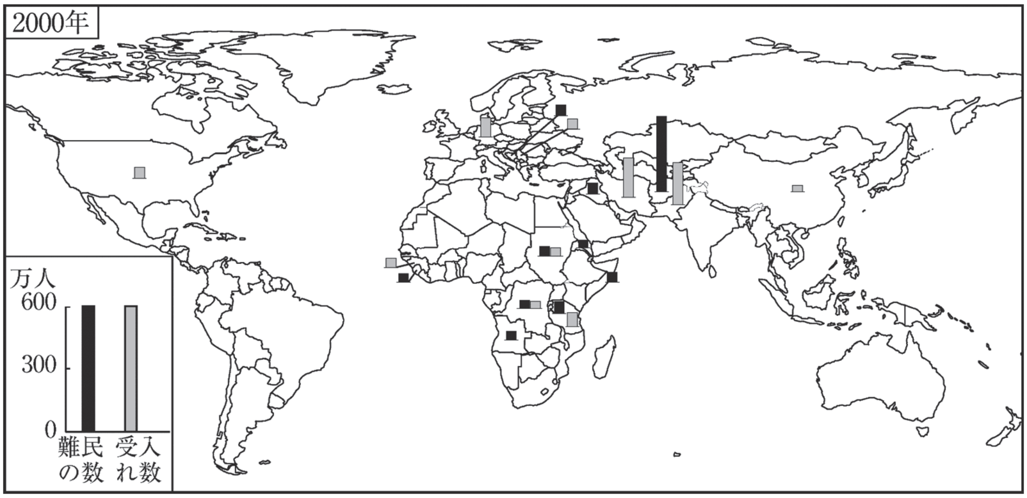
シノブ　「2000 年と 2020 年の図を見比べると，この間に，②<u>新たな内戦・紛争や政治的迫害が生じている</u>ことが推測できます。また，紛争や政情不安が長期化している国もありそうです」

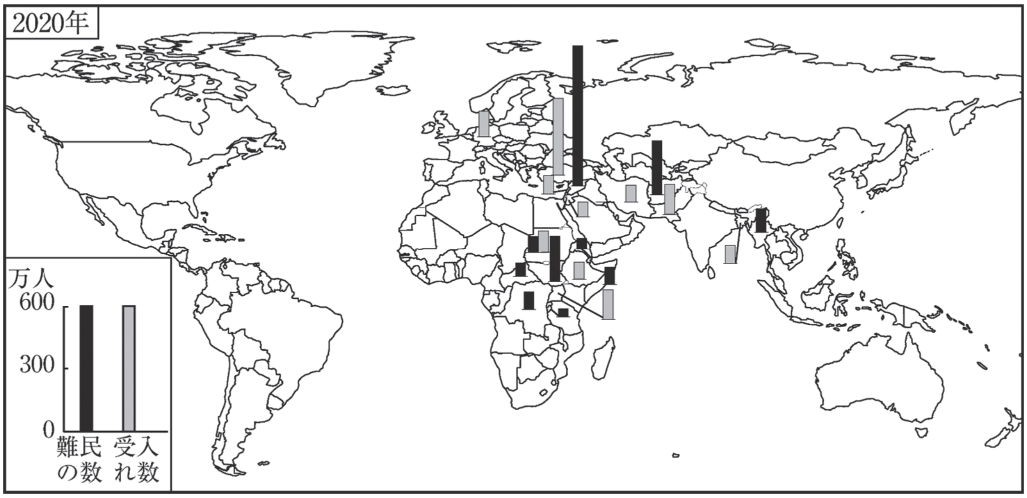
カエデ　「受入れについてみると，両年とも受入れ数上位の多くが，③<u>難民の出身国周辺の国である</u>ことが分かります」

先　生　「受入れ先の地域差について考えてみましょう。各国の経済規模との関係をみる指標として，GDP1 ドル当たりの難民受入れ数があります」

レ　イ　「例えば，2020年に同程度の難民を受け入れているドイツとアフリカのウガンダを比べると，④ドイツの値の方が大きくなると考えられます」

先　生　「難民の出身国と受入れ先の両方を調べていく必要がありますね」



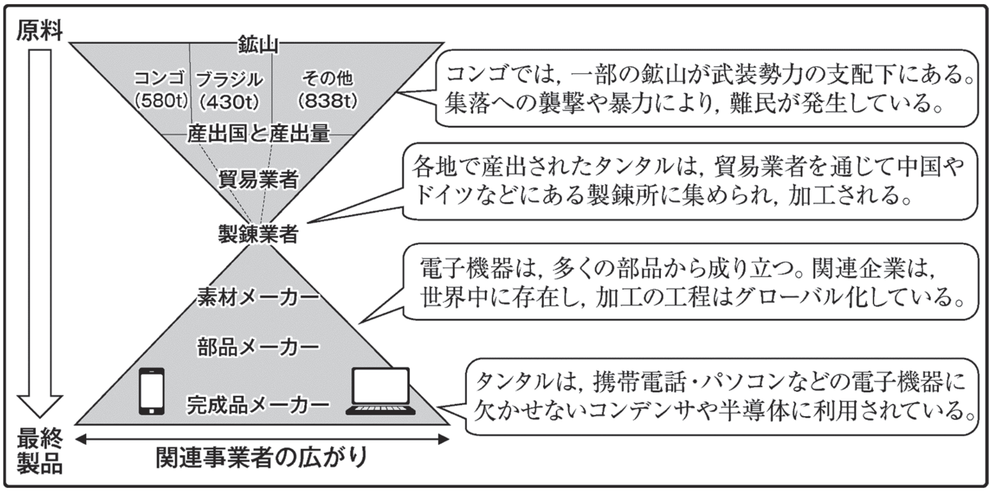

パレスチナ難民および国外に逃れたベネズエラ人は含まない。UNHCRの資料により作成。

**図１**　難民の数と受入れ数の上位10か国

**問 2**　シノブさんは，難民が生まれる背景について，アフリカ中央部のコンゴ民主共和国(コンゴ) における紛争鉱物*を事例として調べ，次の**資料 2** にまとめた。**資料 2** について述べた文として**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 2

*内戦・紛争にかかわる武装勢力の資金源となるおそれのある鉱物。

**資料 2**　紛争鉱物であるタンタルのサプライチェーンの概念図




タンタルの産出量の統計年次は 2019 年。USGS の資料などにより作成。

① タンタルの産出量は，上位 2 か国で世界全体の半分以上を占めていることから，特定の地域に偏って分布しているといえる。

② 紛争鉱物をなくすためにコンゴ産のタンタルを禁輸することは，コンゴで正規に取引している企業や労働者の生活を圧迫することになる。

③ 完成品メーカーは，紛争鉱物が含まれているかを最も特定しやすいため，完成品メーカーに対して紛争鉱物の利用を規制することが効果的である。

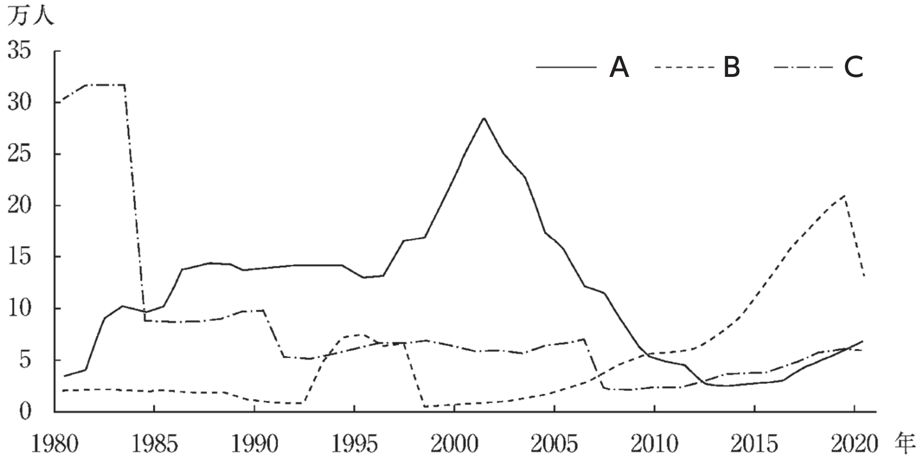
④ タンタルをリサイクルして使用する仕組みを構築することは，取引価格を引き下げ，違法な取引を減らすために有効である。

**問３**　カエデさんは，難民の受入れ先に興味をもち，受入れに関する動向を調べた。次の文章**ア～ウ**は，イタリア，オーストラリア，アフリカのザンビアのいずれかにおける難民の受入れ状況について述べたものであり，後の**図２**中の**A～C**は，それぞれの難民の受入れ数を示したものである。オーストラリアに該当する文章と凡例との正しい組合せを，後の①～⑨のうちから一つ選べ。 3

**ア**　2002 年まで内戦が続いた隣国から多くの難民を受け入れてきた。難民の自立や社会への統合を進めるため，滞在許可や土地を与える取組みがある。

**イ**　移民国家であり，1970 年代のベトナム戦争で発生した難民を多く受け入れた。2001 年以降は保護を求めて流入する難民への対応を厳しくした。

**ウ**　北アフリカなどから多くの難民が流入している。2010 年以降，難民数や負担が増大し，国内では受入れに否定的な意見もある。




UNHCR の資料により作成。

**図２**　難民の受入れ数の推移

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 文 章 | ア | ア | ア | イ | イ | イ | ウ | ウ | ウ |
| 凡 例 | A | B | C | A | B | C | A | B | C |

**問４**　難民をめぐる現状や課題について追究してきたレイさんたちは，これまでの学習で明らかにしてきた課題と，考えられる解決策について次の**資料３**にまとめた。**資料３**中の空欄**Ｅ**と**Ｆ**には語句**ａ**と**ｂ**のいずれか，空欄**カ**と**キ**には語句**ｘ**と**ｙ**のいずれかが当てはまる。空欄**Ｅ**と**カ**に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 4 ］

**資料３**　レイさんたちがまとめたポスター

**難民問題の解決に向けて必要なこととは？**

**難民の発生に関する課題と解決策**

内戦・紛争の発生や長期化
→ 紛争解決・平和構築
- PKOの派遣や第三者による仲介
- 当事者同士の和解
- （　Ｅ　）

難民の安全や人権に対する侵害
→ 人道支援・開発協力
- 安全な移動手段の確保
- 避難先での衣食住，医療の提供
- （　Ｆ　）

➡ **難民を生まないための取組みや，難民への直接支援が重要！**

**難民の受入れに関する課題と解決策**

受入れの地域差
→ **カ**
- 財政・物資・人材支援
- 国際機関・国・NGOなどの連携
- 受入れを各国に割当てる（EUでの実施例を調べてみてはどうか？）

受入れ社会との摩擦
→ **キ**
- 様々な価値観や文化・宗教に対する理解の向上
- 多くの難民を受け入れている国を参考にするのはどうか？

➡ **受入れをめぐる課題を様々な立場から考えることが必要！**

EとFに当てはまる語句

a　教育・職業訓練の提供

b　選挙・民主化に対する支援

カとキに当てはまる語句

x　責任の分担

y　多文化共生

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| E<br>カ | a<br>x | a<br>y | b<br>x | b<br>y |

# 第 1 講　2025年度 試作問題 第 1 問　解答

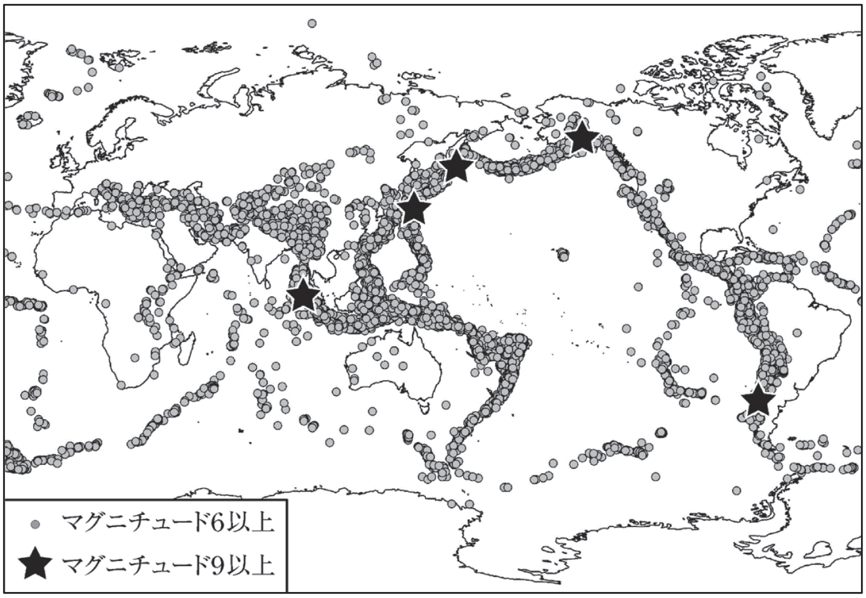
( 全大問合計で 100 点満点 )

| 問題番号<br>(配点) | 設　問 | 解答番号 | 正　解 | 配　点 |
|---|---|---|---|---|
| 第 1 問<br>(12) | 1 | 1 | 4 | 3 |
| | 2 | 2 | 3 | 3 |
| | 3 | 3 | 6 | 3 |
| | 4 | 4 | 3 | 3 |

# 第 2 講　2025年度 試作問題 第2問

**第 2 問**　自然環境と防災に関する次の問い（**問 1 ～ 4**）に答えよ。（配点　13）

**問 1**　次の**図 1** と地震に関することがらについて述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 5




USGS の資料により作成。

**図 1**　1900 年以降に発生した地震の震央

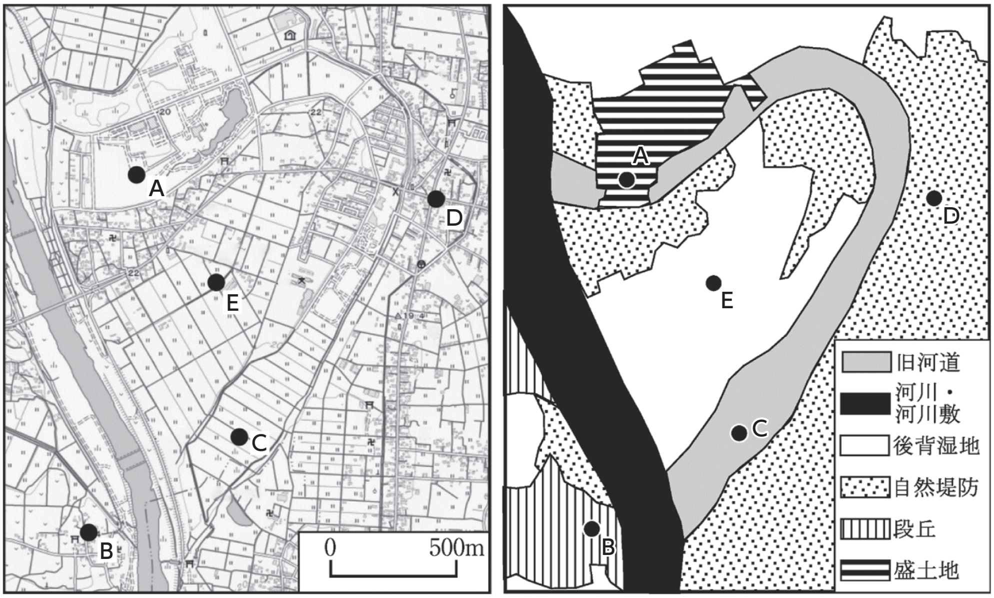
① 巨大津波を伴う地震は，1900 年より前にも繰り返し発生していたことが，地層に残された痕跡や古文書の記録などから知られている。

② 東京における地震の発生頻度は，ニューヨーク，パリ，ロンドンと同程度と考えられる。

③ マグニチュード 9 程度の地震は，広がるプレート境界で発生しやすい。

④ 陸域の活断層による地震では，せばまるプレート境界で起こる海溝型地震よりも，広域で強い揺れが発生しやすい。

**問２**　次の**図２**に示した地域について，地形と災害リスクを述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 6




地理院地図により作成。

**図２**　ある地域の地形図と地形分類図

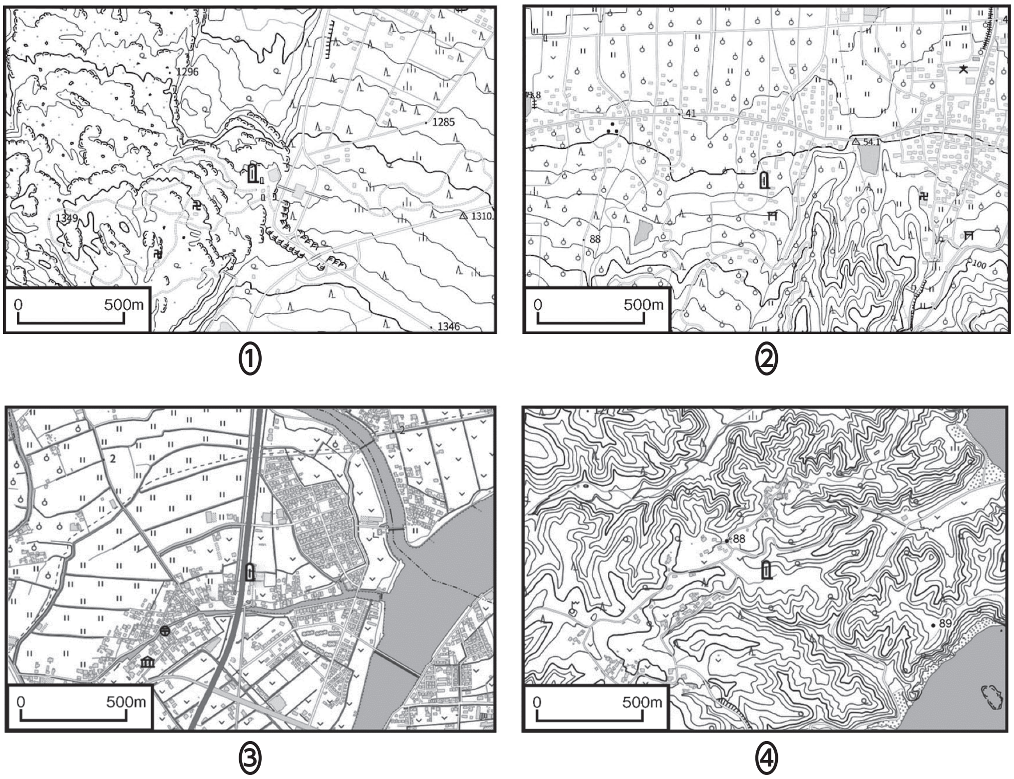
この地域では，河川の蛇行部をショートカットする人工的な流路をつくることで，①増水時にも河川の水を流れやすくして洪水発生リスクの低減が図られた。旧河道の一部は盛土造成が行われ，この盛土造成地にある②地点Aは，地点Bよりも地震発生時に液状化が発生する可能性が高いと考えられる。河川氾濫時のリスクとしては，③地点Cは，浸水しやすく，浸水した状態が長時間継続しやすい。また，④地点Dは，地点Eよりも浸水深が大きくなり，浸水した状態が継続する時間も長くなる可能性が高いと考えられる。

**問 3**　次の**資料 1** は，後の**図 3** 中の①～④のいずれかに位置する自然災害伝承碑について，その碑文の一部を現代語に訳したものである。**資料 1** の内容が記された自然災害伝承碑に該当するものを，**図 3** 中の①～④のうちから一つ選べ。 7

**資料 1**　碑文の現代語訳(一部)

…突如として，山が鳴り，大地が大いに揺れ動き，立派な建物や民家が数多く倒壊しました。大地はひだのように割れ裂けて，水がしきりに噴き出し…(中略)…海潮はわきあがって，田畑をおおいつくします。田畑が水に沈み海のようである…

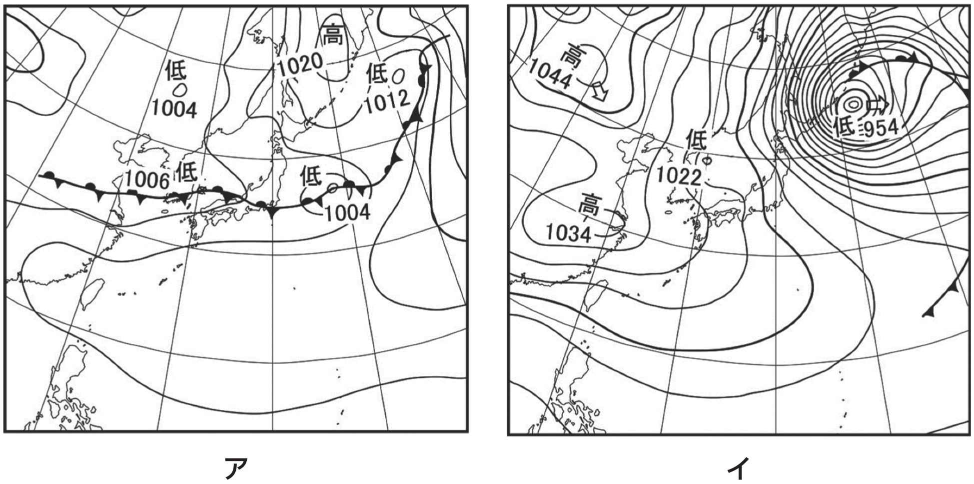
自治体の資料により作成。




地理院地図により作成。

**図 3**　いくつかの地域における自然災害伝承碑の位置

**問４**　次の**図４**中の天気図**ア**と**イ**は，異なる季節の典型的な気圧配置を示したものである。また，後の**写真１**中の**J**～**L**のうち二つは，**ア**と**イ**のいずれかの気圧配置時に日本で発生しやすい気象現象や，それによる被害を軽減するための構造物を撮影したものである。**ア**，**イ**と**J**～**L**との組み合わせとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 8




気象庁の資料により作成。

**図４**　異なる季節の天気図

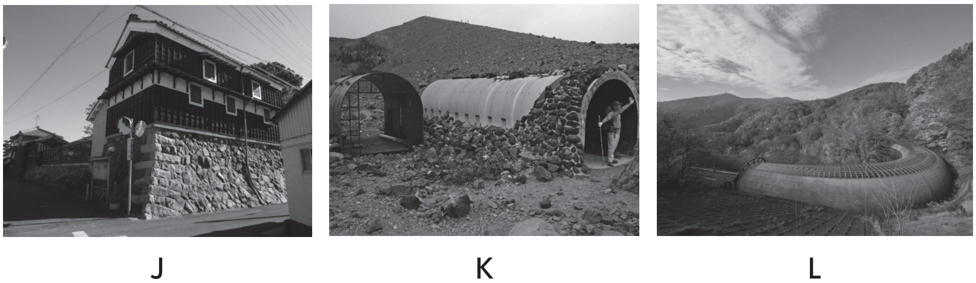



**写真１**　構造物

（編集部追記：編集上の都合により代替写真に差し替えております。）

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | J | J | K | K | L | L |
| イ | K | L | J | L | J | K |

# 第 2 講　2025年度 試作問題 第 2 問　解答

( 全大問合計で 100 点満点 )

| 問題番号<br>(配点) | 設　問 | 解答番号 | 正　解 | 配　点 |
|---|---|---|---|---|
| 第 2 問<br>(13) | 1 | 5 | 1 | 3 |
| | 2 | 6 | 4 | 4 |
| | 3 | 7 | 3 | 3 |
| | 4 | 8 | 2 | 3 |

# 第３講　2025年度 試作問題 第3問

**第３問**　世界と日本の自然環境に関する次の問い（**問１～５**）に答えよ。
（配点　17）

**問１**　ハイサーグラフは，縦軸に月平均気温を，横軸に月平均降水量を示した折れ線グラフである。ハイサーグラフを描いた際に，その形が縦軸にほぼ平行になる地点を，次の**図１**中の①～④のうちから一つ選べ。 9

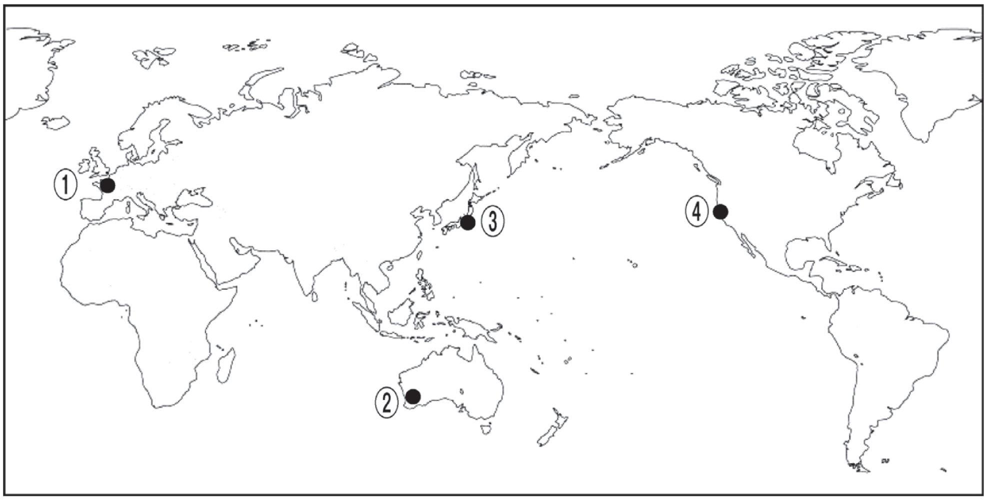



**図１**

**問２**　次の**図２**は，太平洋に面したある地域の地形を分類して示したものであり，後の**図３**は，**図２**中の実線**ＸＹ**に沿った地形断面の模式図である。また，後の**図４**中の**ア～エ**は，**Ａ～Ｄ**のいずれかの地形が形成された時期を示している。**Ｂ**が海岸段丘であり，**ウ**の時期に形成されたものであるとした場合，**Ｃ**の地形とそれが形成された時期との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 10

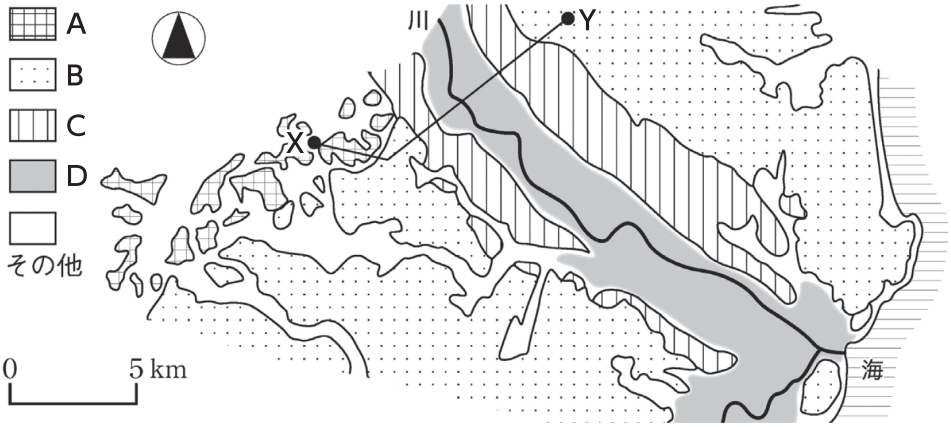



図２　ある地域の地形

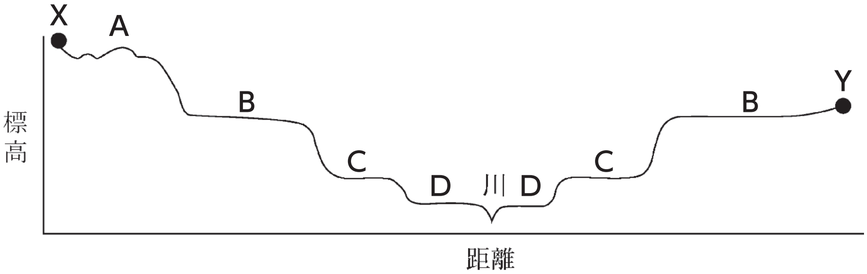
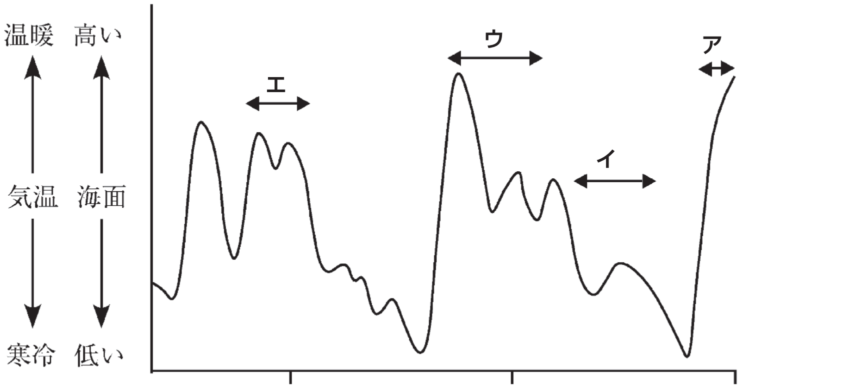



図３　図２中の実線XYに沿った地形断面の模式図

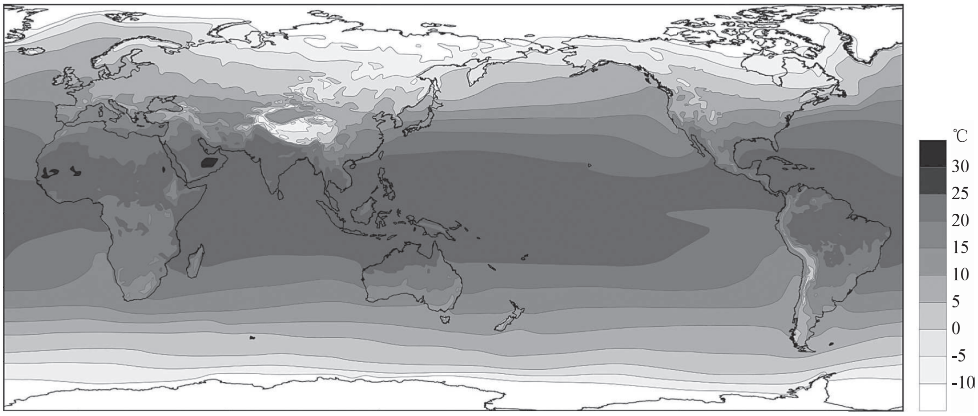



Lüthi et al.(2008) により作成。

図４　過去 25 万年間の気温と海面の変化

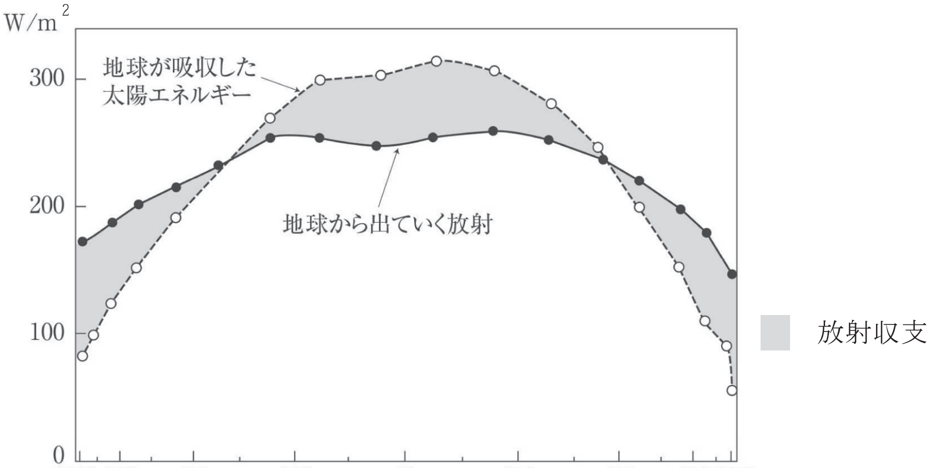
| | | |
|---|---|---|
| ① 海岸段丘―ア | ② 海岸段丘―イ | ③ 海岸段丘―エ |
| ④ 河岸段丘―ア | ⑤ 河岸段丘―イ | ⑥ 河岸段丘―エ |

**問３**　次の**図５～７**をもとに，世界の気候について述べた文章中の下線部①～④のうち，**適当でないもの**を一つ選べ。 11



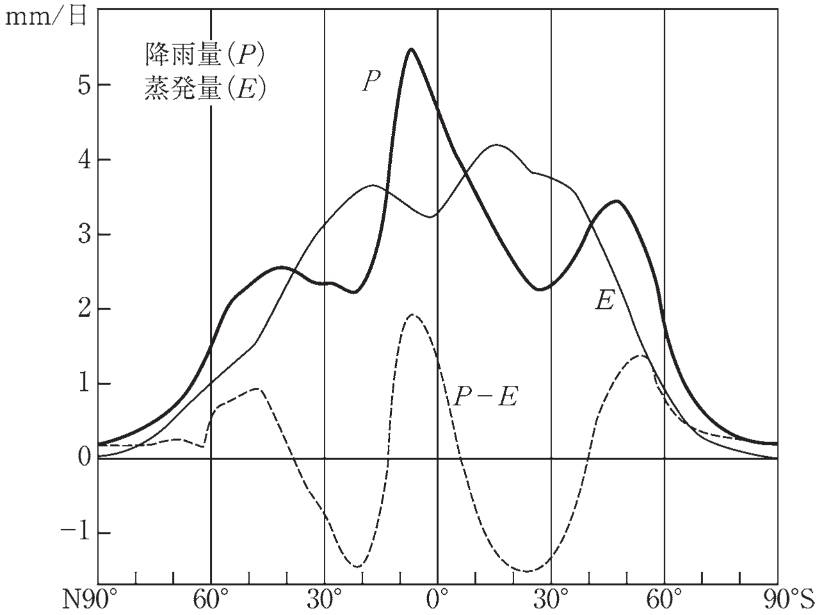

小野映介・吉田圭一郎『みわたす・つなげる自然地理学』により作成。

**図５**　世界における年平均気温の分布




安成哲三『地球気候学』により作成。

**図６**　大気―地表面系における放射収支の緯度分布




安成哲三『地球気候学』により作成。

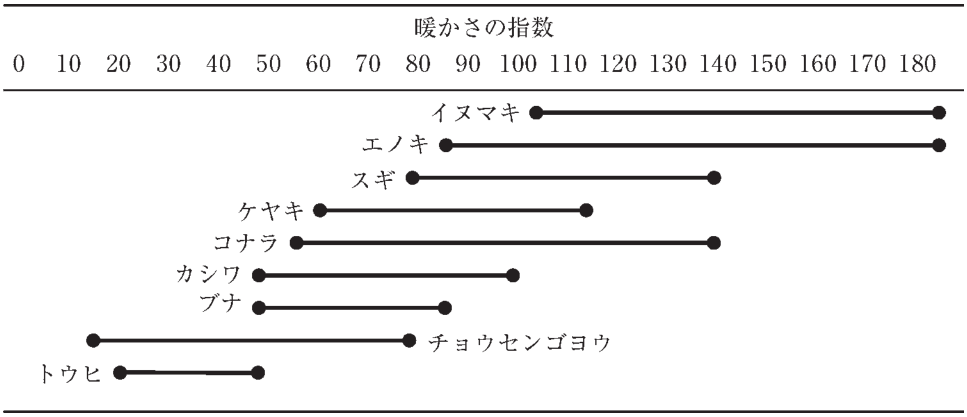
**図７**　緯度に沿った降水量と蒸発量の分布

**図５**から，世界の気温は，緯度とほぼ平行に変化していることがわかる。これは**図６**から読み取れる①放射収支の緯度方向での違いと対応している。その空間的な不均衡を解消するために，②大気と海洋により熱エネルギーが輸送されていて，多様な気候を生み出す原動力となっている。

**図７**から，世界の降水量は，赤道付近で多いことがわかる。これは③活発な対流活動が生じる熱帯収束帯(赤道低圧帯）の影響を受けているためである。また，**図７**から水収支を読み取ると，赤道付近での多量の降水には，貿易風によって④緯度45°付近から運ばれる水蒸気が加わっていると考えられる。

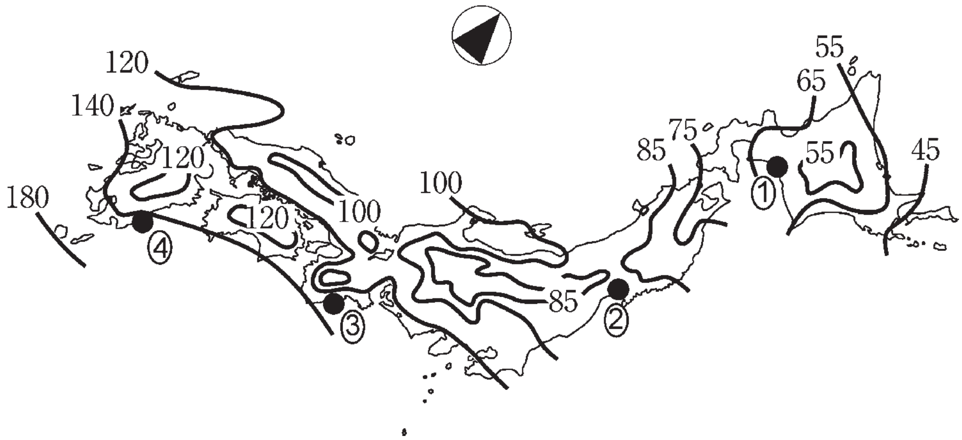
**問４**　現在の植物と植物化石を比較することによって，過去の気候を復元できることがある。次の**図８**は，いくつかの植物種について，それらが生育する暖かさの指数*の範囲を示したものである。ある地点の１万年前の地層からエノキとケヤキの化石が産出されたとした場合，この地層が堆積した時の気候と，現在ほぼ同じ気候の都市として最も適当なものを，後の**図９**中の①～④のうちから一つ選べ。 12 

*１年のうち月平均気温が５℃以上の月について，各月の平均気温と５℃との差を合計したもの。




吉良龍夫『日本の森林帯』により作成。

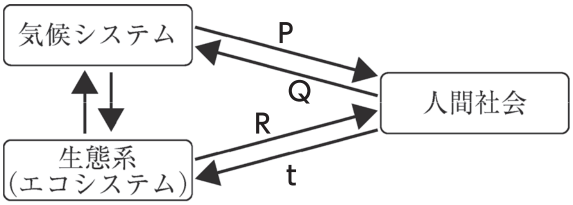
**図８**　暖かさの指数と植物種との関係




吉良龍夫『日本の森林帯』により作成。

**図９**　現在の暖かさの指数の分布

**問５**　人間社会は，自然環境の影響を受けながら，自然環境を利用し，改変している。次の**図10**中の矢印**P**～**R**と矢印**t**は，矢印の方向に影響あるいは作用することを示している。また，後の文**カ**～**ク**は，矢印**P**～**R**のいずれかの具体的な事例について述べたものである。**P**～**R**と**カ**～**ク**との組み合わせとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 13




矢印**t**の例
東京都と埼玉県にまたがる丘陵では，生物多様性の高い里山の自然が維持されている。

**図10**　自然環境と人間社会の模式図

**カ**　沖縄県では，サトウキビやパイナップルが特産品として栽培されている。
**キ**　名古屋市の中心部では，郊外に比べて気温が高くなっている。
**ク**　北海道東部の湿原では，希少な生物を観察するエコツーリズムが行われている。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| P | カ | カ | キ | キ | ク | ク |
| Q | キ | ク | カ | ク | カ | キ |
| R | ク | キ | ク | カ | キ | カ |

# 第 3 講　2025年度 試作問題 第 3 問　解答

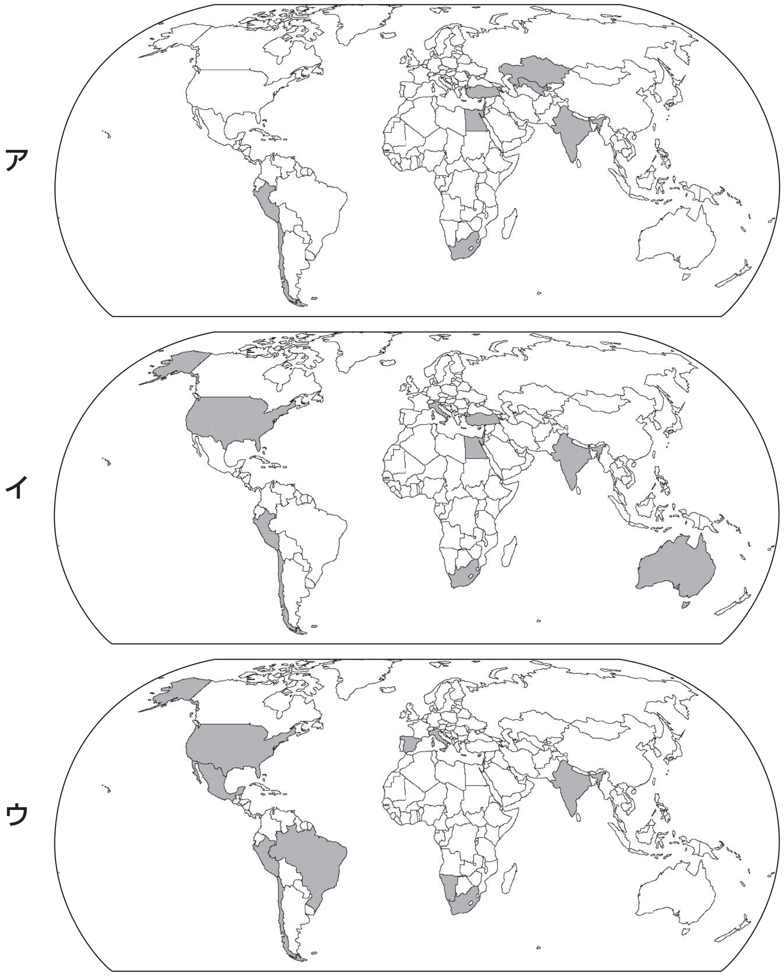
( 全大問合計で 100 点満点 )

| 問題番号（配点） | 設　問 | 解答番号 | 正　解 | 配　点 |
|---|---|---|---|---|
| 第 3 問（17） | 1 | 9 | 1 | 3 |
| | 2 | 10 | 5 | 4 |
| | 3 | 11 | 4 | 4 |
| | 4 | 12 | 2 | 3 |
| | 5 | 13 | 1 | 3 |

# 第 4 講　2025年度 試作問題 第4問

**第 4 問**　人や物，情報の移動からみた産業に関する次の問い（**問 1 ～ 5**）に答えよ。（配点　17）

**問 1**　現代では，貯蔵性の低い生鮮食品も世界的に流通している。次の**図 1** 中の**ア**～**ウ**は，カナダ，サウジアラビア，ロシアのいずれかにおける 2015 ～ 2019 年の生食用ブドウの累計輸入量上位 10 か国を示したものである。国名と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 14




FAOSTAT により作成。

**図 1**　各国における生食用ブドウの主な輸入先

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| カナダ | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| サウジアラビア | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |
| ロシア | ウ | イ | ウ | ア | イ | ア |

**問２**　世界の貿易には，地理的条件や歴史的な結びつきが反映されている。次の**表１**中の**カ**～**ク**は，北アメリカ*，西ヨーロッパ**，東アジア***のいずれかである。地域名と**カ**～**ク**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 15

*　アメリカ合衆国，カナダ。

**　アイルランド，イギリス，イタリア，オランダ，スイス，スペイン，ドイツ，フランス，ベルギー，ポルトガル，ルクセンブルク。

***日本，韓国，中国（台湾，香港，マカオを含まない），モンゴル。

**表１**　地域間の貿易額

（単位：10 億ドル）

| 輸出＼輸入 | **カ** | **キ** | **ク** |
|---|---|---|---|
| **カ** | 2,270 | 508 | 377 |
| **キ** | 316 | 542 | 272 |
| **ク** | 469 | 700 | 606 |

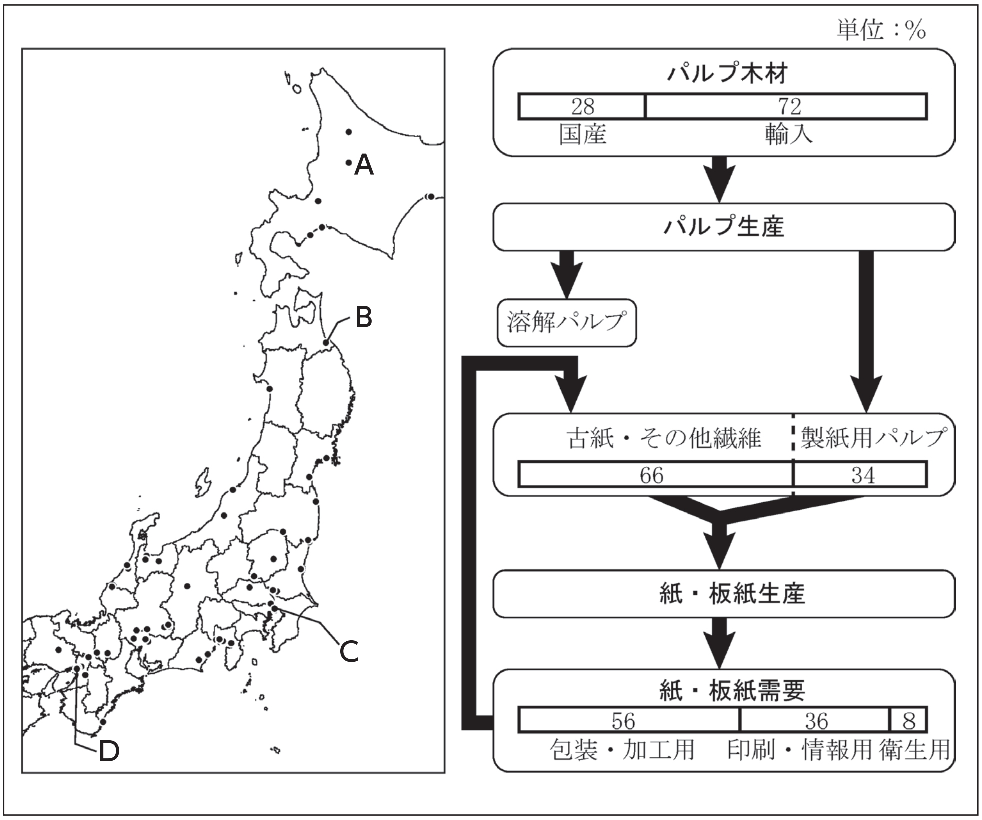
統計年次は 2020 年。IMF の資料により作成。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 北アメリカ | カ | カ | キ | キ | ク | ク |
| 西ヨーロッパ | キ | ク | カ | ク | カ | キ |
| 東アジア | ク | キ | ク | カ | キ | カ |

**問３**　工場の分布には，様々な立地条件が反映されている。次の**資料１**は，製紙・パルプ工場の分布と紙・板紙*の生産の流れを示したものである。**資料１**をもとに，日本の製紙・パルプ工場の特徴について述べた文として**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 16

*板紙は，段ボールや包装に使われる厚い紙。

**資料１**　製紙・パルプ工場の分布と紙・板紙の生産の流れ




統計年次は 2021 年。日本製紙連合会の資料により作成。

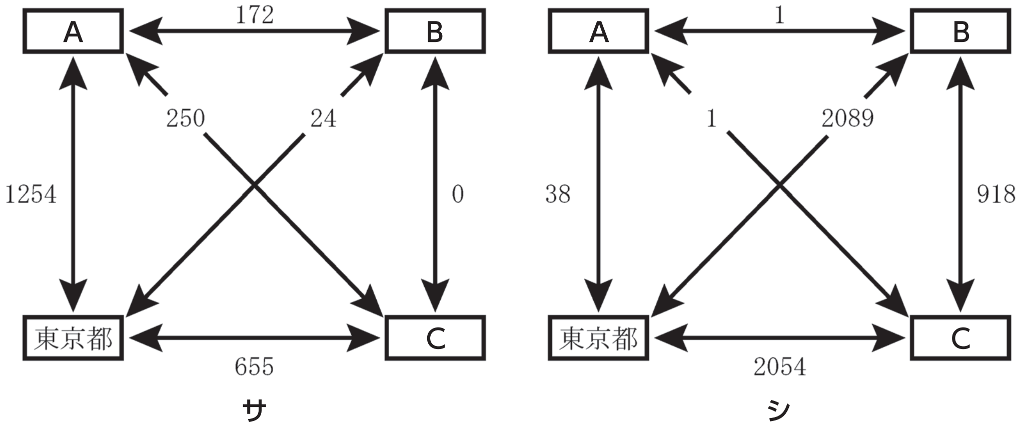
① 工場Aでは，国産木材を調達しやすい立地条件をいかした生産をしている。

② 工場Bでは，原料を輸入しやすい立地条件をいかした生産をしている。

③ 工場Cでは，安価な労働力を得やすい立地条件をいかした生産をしている。

④ 工場Dでは，大量の古紙を調達しやすい立地条件をいかした生産をしている。

**問４**　都市は，様々な交通手段によって結びついている。次の**図２**中の**サ**と**シ**は航空と鉄道のいずれか，A～Cは愛知県，大阪府，北海道のいずれかである。航空と愛知県との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 17

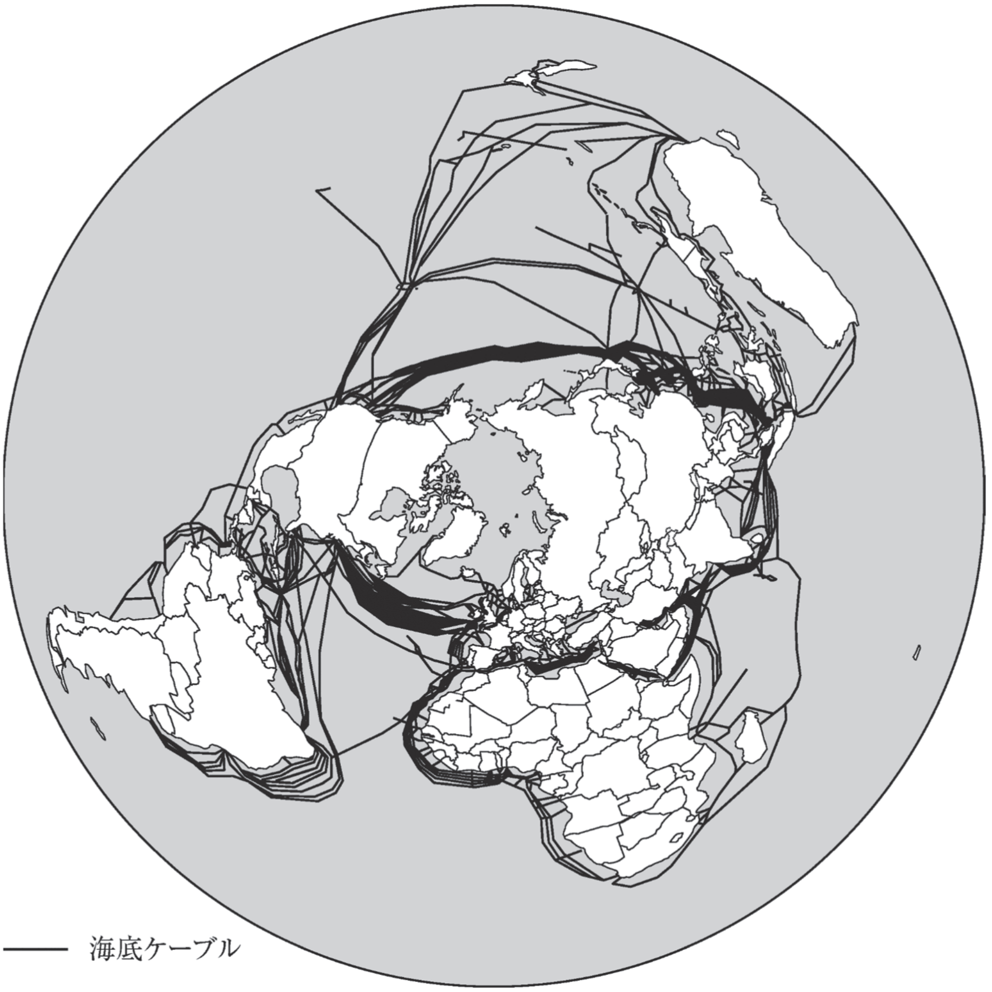



単位は万人，単位未満は切り上げ。統計年次は 2019 年度。国土交通省の資料により作成。

**図２**　４都道府県間の公共交通機関別旅客数

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 航　空 | サ | サ | サ | シ | シ | シ |
| 愛知県 | A | B | C | A | B | C |

**問５**　国際データ通信の多くは，次の**図３**に示した海底ケーブルを通じて行われている。後の**表２**は，国際データ通信量について示したものであり，通信先の割合には，各国・地域と諸外国との通信だけではなく，その国・地域を経由した通信も含まれている。**図３**と**表２**をもとに，国際データ通信について述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 18




TeleGeography の資料により作成。

**図３**　主な海底ケーブル

**表２**　国際データ通信量の上位８か国・地域における世界シェアと通信先の割合

（単位：％）

| 国・地域 | 世界シェア | 通信先の割合 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 北アメリカ | ヨーロッパ | アジア | ラテンアメリカ | その他 |
| 香港 | 14.3 | 9.5 | 3.3 | 82.9 | 0.0 | 4.3 |
| アメリカ合衆国 | 11.9 | 8.8 | 24.5 | 23.7 | 38.8 | 4.2 |
| イギリス | 10.3 | 20.3 | 65.7 | 3.6 | 0.2 | 10.2 |
| 台湾 | 5.1 | 36.6 | 0.1 | 63.2 | 0.0 | 0.1 |
| 中国 | 4.2 | 63.5 | 10.7 | 25.6 | 0.0 | 0.2 |
| 日本 | 3.6 | 43.1 | 2.2 | 52.7 | 0.0 | 2.0 |
| ブラジル | 3.1 | 76.4 | 1.7 | 0.0 | 21.8 | 0.1 |
| ドイツ | 3.0 | 2.3 | 89.0 | 1.0 | 0.1 | 7.6 |

中国の数値には台湾，香港，マカオを含まない。統計年次は世界シェアが 2016 年，通信先の割合が 2017 年。『ジェトロ世界貿易投資報告』により作成。

世界で初めて敷設された海底ケーブルは，大西洋を横断するものであった。その後，大西洋には複数の海底ケーブルが開通し，①ヨーロッパ側の起点の多くがイギリスとなっている。アメリカ合衆国は，多くの国際データ通信の経由国となっており，海底ケーブルが集中している。特に，②ラテンアメリカは，北アメリカを経由地として，他の国・地域と国際データ通信を行っている。

太平洋にも複数の海底ケーブルが敷設されており，アメリカ合衆国とアジアとの間の国際データ通信においては，③ほとんどのデータ通信が中国を経由している。世界シェアが１位の香港は，アジア域内と複数の海底ケーブルで結ばれ，④日本や韓国，ASEAN 諸国との国際データ通信が多い。

# 第４講　2025年度 試作問題 第４問　解答

( 全大問合計で 100 点満点 )

| 問題番号(配点) | 設　問 | 解答番号 | 正　解 | 配　点 |
|---|---|---|---|---|
| 第４問 (17) | 1 | 14 | 6 | 3 |
| | 2 | 15 | 3 | 4 |
| | 3 | 16 | 3 | 3 |
| | 4 | 17 | 2 | 3 |
| | 5 | 18 | 3 | 4 |

# 第５講　2025年度 試作問題 第5問

**第５問**　高知県に住む高校生のチガヤさんは，授業でアフリカ地誌を学び，さらに興味や疑問をもった点について追究することにした。これに関する次の問い（**問１**～**5**）に答えよ。（配点　17）

**問１**　チガヤさんは，文化が自然環境への適応としての側面をもっていると学び，アフリカにおける農業と自然環境との関係を考えた。チガヤさんは，次の**図１**中の地点**a**～**d**における季節的な降雨パターンを比較するため，後の**資料１**の計算式から乾燥指数の年指数と夏指数を求め，**図２**を作成した。**図２**中の**ア**～**ウ**は，**図１**中の**a**～**c**のいずれかの値であり，後の文**E**～**G**は，地点**a**～**c**のいずれかにおける農業について述べたものである。地点**c**に該当する乾燥指数と文との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑨のうちから一つ選べ。 19

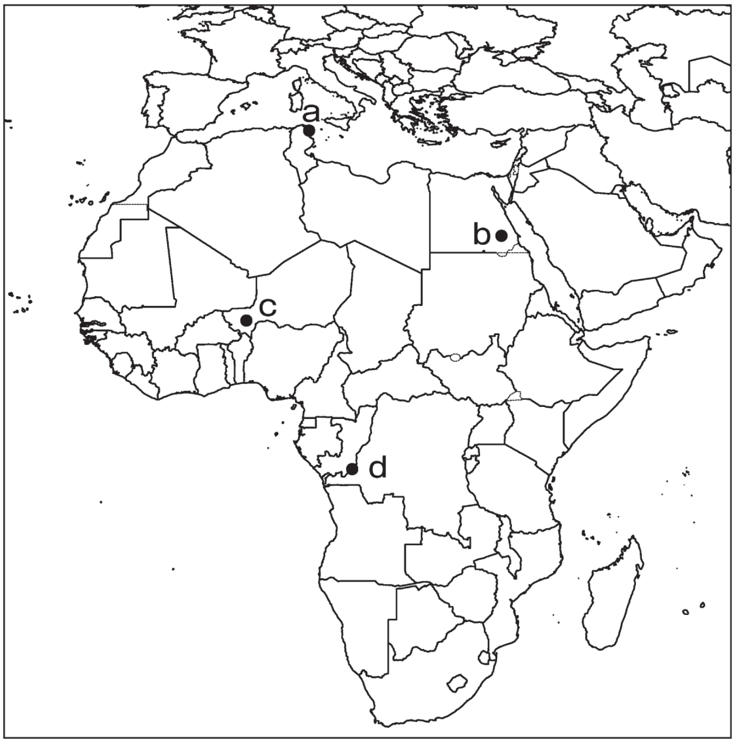


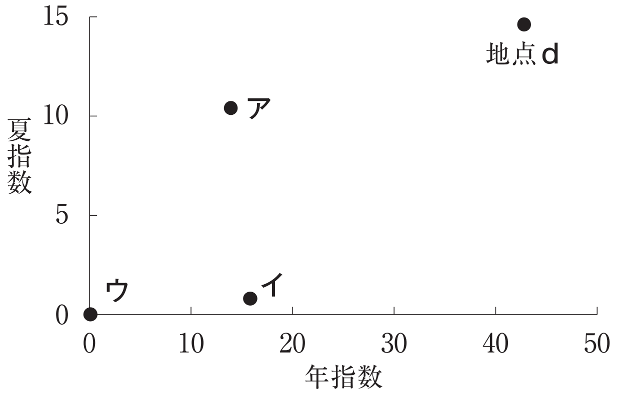

**図１　問１･問２**に関する地図

**資料１**　フランスの地理学者エマニュエル＝ドゥ＝マルトンヌによる乾燥指数の計算式

乾燥指数＝$P$÷($T$＋10)

$P$(降水量)：年指数では年降水量(mm)，夏指数では６～８月(南半球では12～２月)の降水量(mm)の値をとる。

$T$(平均気温)：年指数では年平均気温(℃)，夏指数では６～８月(南半球では12～２月)の平均気温(℃)の値をとる。




気象庁の資料により作成。

**図２**　図１中の地点a～dの乾燥指数

E　小麦などを冬に栽培し，夏には休閑する農業が行われる。

F　雑穀などを夏に栽培するほか，牧畜が行われる。

G　遊牧や灌漑(かんがい)農業が行われる。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 乾燥指数 | ア | ア | ア | イ | イ | イ | ウ | ウ | ウ |
| 文 | E | F | G | E | F | G | E | F | G |

**問２**　チガヤさんは，**図１**中の地点**d**周辺で行われている焼畑が，東南アジアやラテンアメリカでも行われており，1970 年代まで高知県の山間部でも行われていたことを知った。これらの地域で焼畑が行われてきた背景に，共通の要因があると考えたチガヤさんは，次の**資料２**に調べたことをまとめた。**資料２**中の空欄**カ**～**ク**に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 20

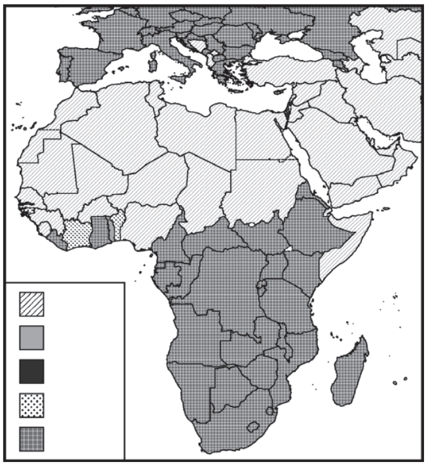
**資料２**　焼畑について

・年中湿潤または(　**カ**　)の気候条件で，森林が広がる地域で行われる。
・高知県の焼畑では，連作を続けると雑草が増えるので，休閑し，森に戻すことによって雑草を除いていた。植物の繁殖が旺盛で，雑草と作物が競合する(　**カ**　)の環境のため，このような農法が生まれたと考えられる。
・休閑し，森に戻っていく途中では，(　**キ**　)などを行う。休閑中の土地は，里山が果たすような機能を担っていると考えられる。
・日本では，主に山間地で行われてきた。20 世紀後半に日本で衰退したのは，(　**ク**　)が進み，農業が成り立たなくなったからだと考えられる。

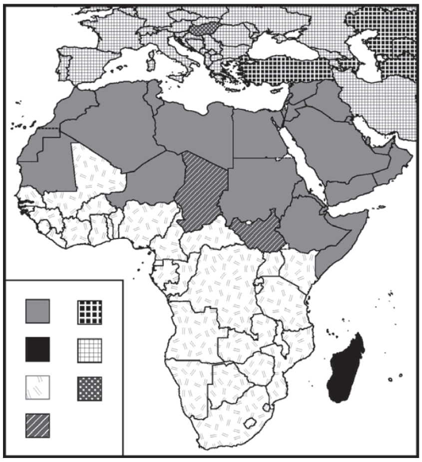
| | カ | キ | ク |
|---|---|---|---|
| ① | 夏雨型 | 森林産物の採集 | 過疎化 |
| ② | 夏雨型 | 森林産物の採集 | 森林破壊 |
| ③ | 夏雨型 | 肥料の散布 | 過疎化 |
| ④ | 夏雨型 | 肥料の散布 | 森林破壊 |
| ⑤ | 冬雨型 | 森林産物の採集 | 過疎化 |
| ⑥ | 冬雨型 | 森林産物の採集 | 森林破壊 |
| ⑦ | 冬雨型 | 肥料の散布 | 過疎化 |
| ⑧ | 冬雨型 | 肥料の散布 | 森林破壊 |

**問３**　チガヤさんは，文化の広がりには，自然環境の影響とともに歴史的背景もあることを学び，アフリカとその周辺地域における文化に関する主題図を作成した。次の**図３**中の**サ**と**シ**は，宗教と，母語が属する語族*のいずれかについて，国・地域ごとに分類し，凡例を分けて示したものである。**図３**について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 21

*諸語などと呼ばれるものも含む。



**サ**



**シ**

宗教の図は，宗派の違いは区別せず，最も多い宗教の人口割合が 50％を超える場合はその宗教単体，超えない場合は宗教人口１位と２位の組合せによって分類して示した。語族の図は，話者人口が最大となる語族を示した。*The World Factbook* などにより作成。

**図３**　アフリカとその周辺地域における宗教と語族

① アフリカで最も広域に分布する二つの語族は，ともにヨーロッパに起源をもち，それぞれ植民地時代にアフリカに広がった。

② アフリカで最も広域に分布する二つの宗教は，ともにアフリカに起源をもつ一神教である。

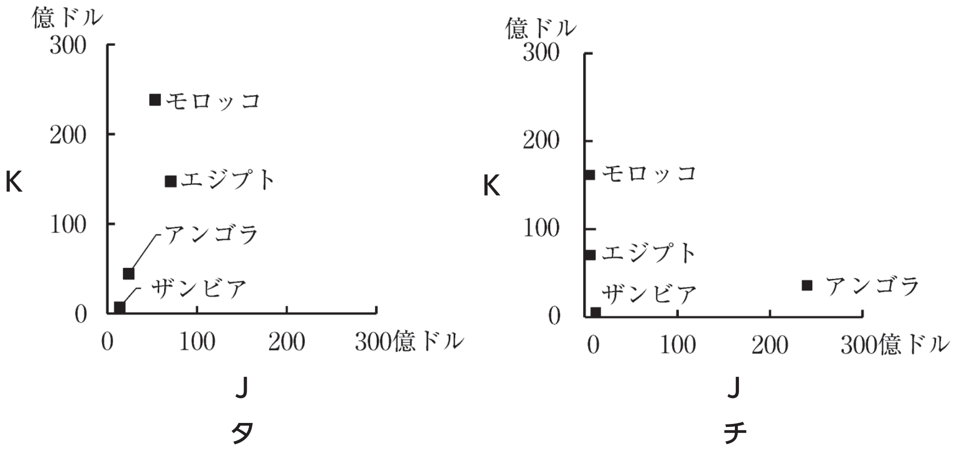
③ アフリカの地中海沿岸諸国では，宗教の分布と語族の分布とが対応しているが，西アジアの地中海沿岸諸国ではあまり対応していない。

④ マダガスカルは，宗教がヨーロッパ，語族が西アジアと関係が深い。

**問４**　チガヤさんは，アフリカと他の地域との関係が大きく変化してきたことを学び，アフリカの国々における貿易相手国の地域差について，次の**図４**を作成し考えた。**図４**中の**J**と**K**は中国*とユーロ圏**のいずれか，**タ**と**チ**は輸出額と輸入額のいずれかである。ユーロ圏と輸出額に該当する記号の正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 22

*　台湾，香港，マカオを含まない。

**ユーロを通貨とするヨーロッパの19か国。

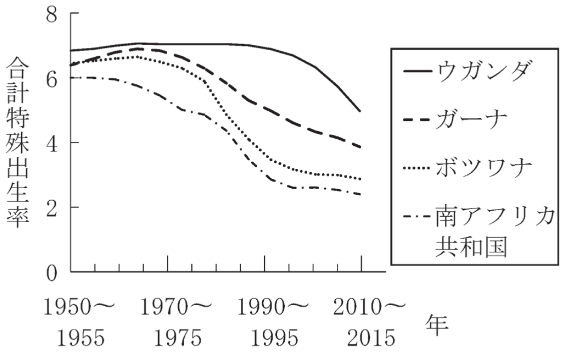



統計年次は2018年。IMFの資料により作成。

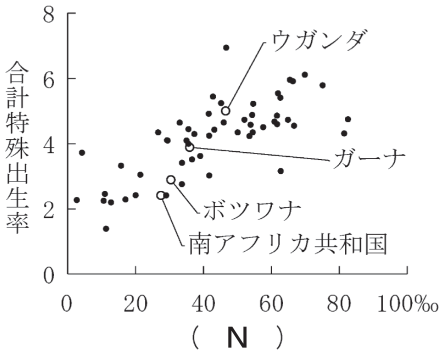
**図４**　アフリカのいくつかの国における中国およびユーロ圏との貿易額

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| ユーロ圏 | J | J | K | K |
| 輸出額 | タ | チ | タ | チ |

**問５**　チガヤさんは，アフリカの課題の一つに人口増加の問題があることを学び，合計特殊出生率などを調べて，次の**図５**と**図６**を作成した。これらの図をもとにした先生との会話文中の空欄**M**と**N**に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 23




国際連合の資料により作成。




統計年次は 2010-2015 年。
国際連合の資料により作成。

**図５**　アフリカの合計特殊出生率の推移　　　**図６**

先　生　「アフリカでは人口増加が続いていますが，**図５**から，合計特殊出生率は，ほとんどの国で下がっていることが分かりましたね」

チガヤ　「人口の歴史について調べた時に，人口転換は，(　**M**　)の過程で起こると本で読みました。アフリカでもそういう変化は進んでいるから，合計特殊出生率の低下もそれにあわせて進行しつつあるのではないでしょうか」

先　生　「一方で，国によって出生率低下のペースは異なります。どのようなことが考えられますか」

チガヤ　「アフリカ各国の合計特殊出生率と(　**N**　)との関係を示した**図６**に，ヒントがあるように思います。合計特殊出生率と強い相関があるようにみえる(　**N**　)の改善などとともに，出生率の低下が進むのではないでしょうか」

| | M | N |
|---|---|---|
| ① | 食の欧米化 | がん死亡率 |
| ② | 食の欧米化 | 乳児死亡率 |
| ③ | 都市化や経済発展 | がん死亡率 |
| ④ | 都市化や経済発展 | 乳児死亡率 |

# 第 5 講　2025年度 試作問題 第 5 問　解答

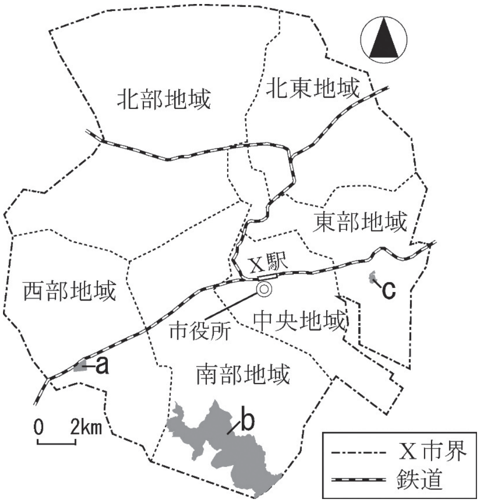
( 全大問合計で 100 点満点 )

| 問題番号<br>(配点) | 設　問 | 解答番号 | 正　解 | 配　点 |
|---|---|---|---|---|
| 第 5 問<br>(17) | 1 | 19 | 2 | 4 |
| | 2 | 20 | 1 | 4 |
| | 3 | 21 | 3 | 3 |
| | 4 | 22 | 4 | 3 |
| | 5 | 23 | 4 | 3 |

# 第６講　2025年度 試作問題 第6問

**第６問**　高校生のジュンさんたちは，日本の国土像を考えるために，自分たちの住む地方中核都市のＸ市を事例に，持続可能なまちづくりについて探究することにした。この学習に関する次の問い（**問１～７**）に答えよ。（配点　24）

**問１**　ジュンさんたちは，Ｘ市の中でも地区によって特徴が異なることに気づき，次の**図１**中の地区**a**～**c**におけるいくつかの指標を調べ，後の**表１**を作成した。**表１**中の**ア**～**ウ**は，地区**a**～**c**のいずれかである。**a**～**c**と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［24］




地区**a**：軽工業の工場や大型の量販店などに隣接した低層のアパートやマンションが立地

地区**b**：2005年にＸ市と合併した農村地域で，庭のある敷地面積の広い住居が散在

地区**c**：最近になって造成された住宅地で，主に戸建て住宅が立ち並ぶベッドタウン

Ｘ市の資料などにより作成。

**図１**　３地区の位置とその特徴

**表１**　３地区の世帯と人口に関する指標

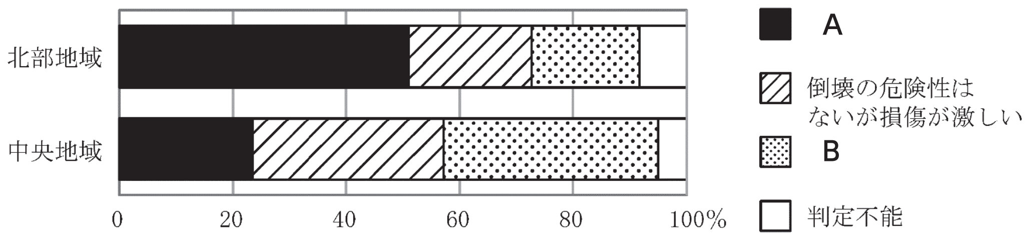
（単位：％）

| | 単身世帯の割合 | 年少人口の割合 |
|---|---|---|
| **ア** | 53.3 | 14.7 |
| **イ** | 22.8 | 10.4 |
| **ウ** | 4.6 | 35.8 |

統計年次は2015年。国勢調査により作成。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 地区a | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| 地区b | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |
| 地区c | ウ | イ | ウ | ア | イ | ア |

**問２**　ジュンさんたちは，空き家問題に注目して次の**図２**を作成し，それをもとにした考察を後の文章にまとめた。**図２**中の凡例**A**と**B**は「倒壊の危険性がある」と「利活用できる」のいずれか，文章中の空欄**カ**と**キ**は「集合住宅」と「戸建て住宅」のいずれかが当てはまる。「倒壊の危険性がある」の凡例と「集合住宅」が当てはまる空欄との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 25




統計年次は 2015～2016 年。X市の資料により作成。

**図２**　空き家についての状況

空き家の状況は，**図２**のとおり，山地が広がる北部地域と市街地の広がる中央地域では差異がある。北部地域では，（　**カ**　）の空き家の割合が中央地域より高い。それに対し，中央地域では，（　**キ**　）の空き家の割合も高い。

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| 倒壊の危険性がある | A | A | B | B |
| 集合住宅 | カ | キ | カ | キ |

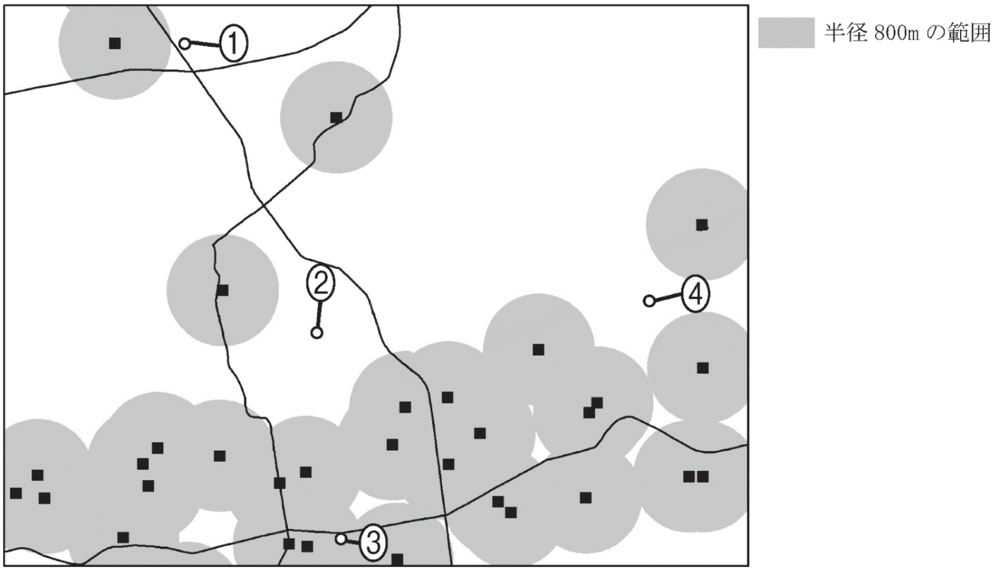
**問３**　ジュンさんたちは，Ｘ市内のある地区で買い物に関する聞き取り調査を行い，次の**資料１**と，聞き取り調査の内容に関する後の**図３～５**を作成した。ジュンさんたちが聞き取り調査をした地区として最も適当なものを，**図３～５**中の①～④のうちから一つ選べ。 26

**資料１**　聞き取り調査の結果

・この辺りは，50 年前に大規模に造成された住宅地である。
・開発当時の入居者は，30 歳前後の世代とその子どもが多かったが，その後，進学や就職，結婚を機に若者が転出し，今では高齢化が進んだ地域となった。
・食品スーパーへ買い物に行くには自家用車が使えれば問題ないが，歩いて行くには遠く，坂道が多いため自転車も使いにくい。
・バスの本数が少なく，食品スーパーまで遠回りで時間も運賃もかかる。
・高齢となり自家用車を使えなくなった世帯は，食品スーパーに行くことが困難になっている。

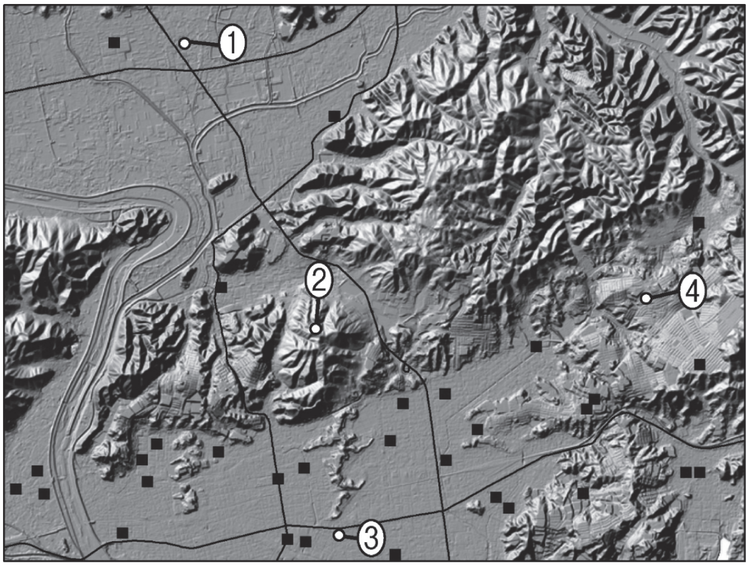
統計年次は 2015 年。国勢調査などにより作成。

**図３**　食品スーパーと地区別の 75 歳以上人口の割合




国土数値情報などにより作成。

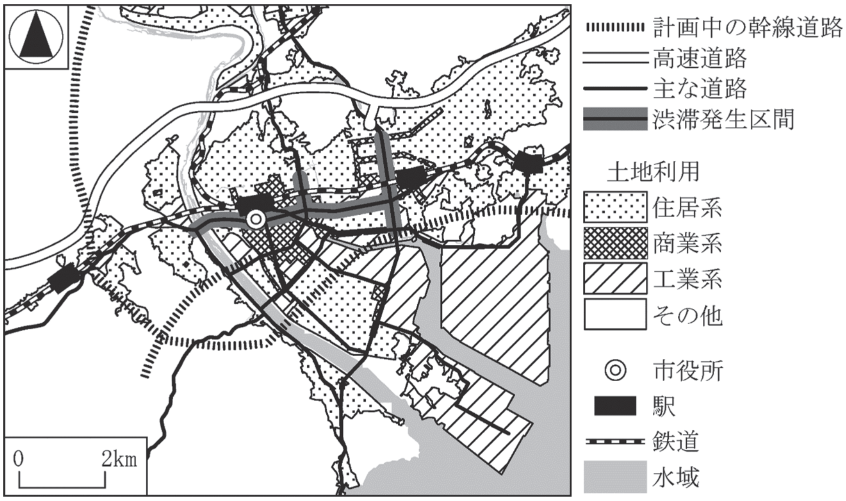
**図４**　食品スーパーとそこから半径 800m の範囲




地理院地図などにより作成。

**図５**　食品スーパーと陰影起伏図

**問４**　ジュンさんたちは，モータリゼーションの進展に伴い，Ｘ市で交通渋滞が問題となっていることを知った。次の**図６**は，Ｘ市における渋滞発生区間などを示したものである。また，後の文章は，ジュンさんたちによる市役所の職員への聞き取り調査をまとめたものである。空欄**サ**と**シ**に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 27




国土数値情報，基盤地図情報などにより作成。

**図６**　Ｘ市における土地利用と主な渋滞発生区間および計画中の幹線道路

交通渋滞は，市内の住居系と商業・工業系の地域間を結ぶ幹線道路において，発生することが多い。また，Ｘ市内が出発地でも到着地でもない，市内を（　**サ**　）方向に通過するだけの交通によっても，渋滞は引き起こされている。

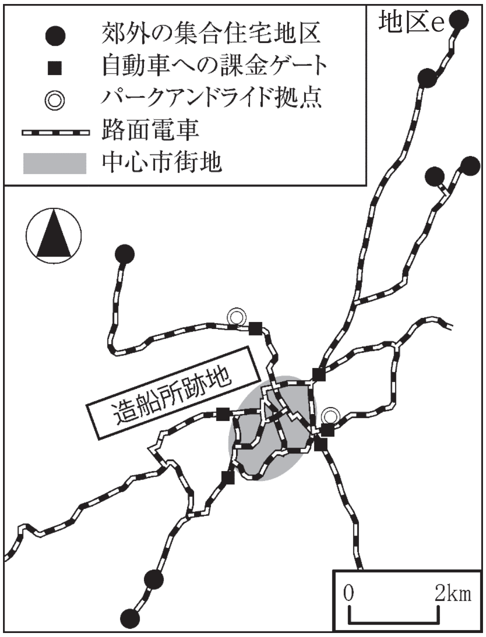
Ｘ市は，市中心部への交通を分散させたり，通過するだけの交通が市中心部へ流入することを減らしたりすることで渋滞緩和を目指しており，（　**シ**　）型の幹線道路網の構築を計画している。

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| **サ** | 東　西 | 東　西 | 南　北 | 南　北 |
| **シ** | 格子状 | 放射・環状 | 格子状 | 放射・環状 |

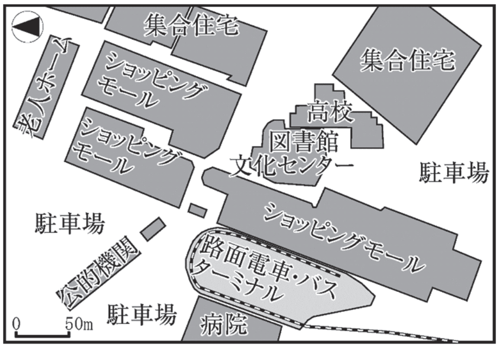
**問５**　ジュンさんたちは，Ｘ市のまちづくりの参考となる外国の事例はないか先生に相談した。先生にもらったスウェーデンの都市Ａに関する次の**資料２**について考察した文章中の下線部①～④のうちから，**誤りを含むもの**を一つ選べ。

| 28 |
|---|

**資料２**　都市Ａの地図と写真




都市Ａの概要



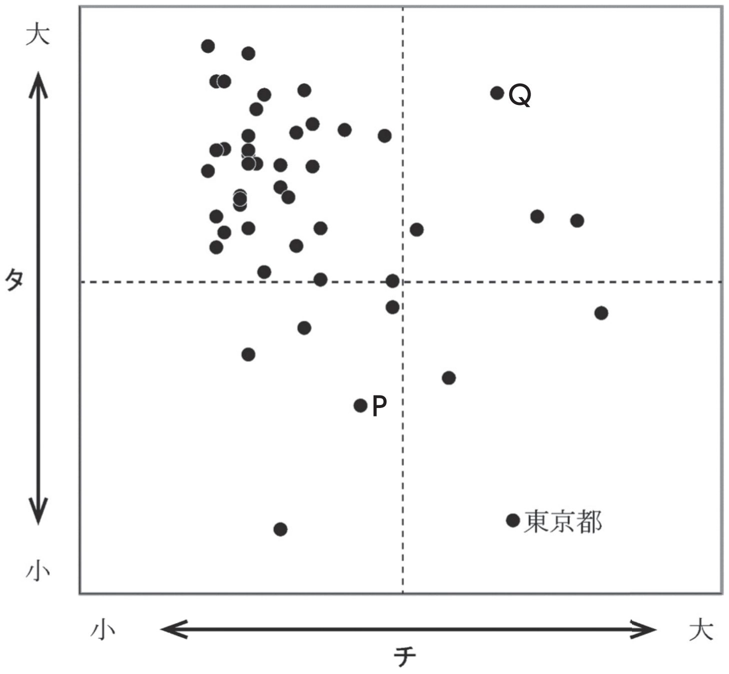

地区ｅの案内図

サイエンスパーク

都市Ａの資料などにより作成　　（編集部追記：編集上の都合により代替写真に差し替えております。）

都市Ａでは，パークアンドライド拠点を設置することで，①中心市街地の交通渋滞を緩和させようとしている。また，②中心市街地から郊外へ向かう自動車への課金ゲートを，中心市街地の周辺に設置している。都市Ａでは，郊外の集合住宅地区まで路面電車が延びており，③車を所有しない人でも外出しやすいまちづくりを目指していることがわかる。さらに，サイエンスパークの設置によって，大学や企業の研究機関などの④知識集約型産業の誘致により，産業衰退地区を再生しようとしている。

**問６**　ジュンさんたちは，持続可能なまちづくりには生活の質を意識する必要があると考え，住まいと生活時間に注目した。次の**図７**中の**タ**と**チ**は都道府県別の平均通勤時間と持ち家住宅率のいずれか，**P**と**Q**は奈良県と福岡県のいずれかである。持ち家住宅率と奈良県との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 29




図中の破線は全国平均を表す。
統計年次は平均通勤時間が 2016 年，持ち家住宅率が 2018 年。
住宅・土地統計調査などにより作成。

**図７**　持ち家住宅率と平均通勤時間

| | ① | ② | ③ | ④ |
|---|---|---|---|---|
| 持ち家住宅率 | タ | タ | チ | チ |
| 奈良県 | P | Q | P | Q |

**問７**　ジュンさんたちは，最後に，持続可能なまちづくりについて話し合った。次の会話文中の下線部**マ**～**ム**と，それらを解決するための取組み**Ｓ**～**Ｕ**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。　30

ジュン　「大都市は，公共交通機関も充実して便利だし，お店も多くて買い物もしやすいね。そんなまちづくりをすれば暮らしやすくなると思うよ」

ヒカリ　「持続可能なまちづくりには，利便性の高さだけではなく過密の問題の解決も重要だと思う。マ大都市は便利だけど家賃がとても高いし，人が多くて通勤ラッシュも激しいね」

ジュン　「そう考えると，大都市よりも地方都市の方が住みやすいのかな」

アズサ　「Ｘ市もそうだったように，地方都市は，車社会で交通渋滞が発生している一方，車が運転できない人の中には買い物に困る人もいたよ。ミ車がなくても暮らしやすいまちづくりを目指すべきだと思うよ」

ユウキ　「Ｘ市で空き家のことについて調べたけど，空き家を放置していると老朽化して危険だから，持続可能なまちにはならないと思う。なんとかしてム空き家を活用してもらう方法を考えるべきだと思うよ」

ジュン　「国内の他地域の取組みや海外の取組みなども参考に，持続可能なまちづくりについて引き続き考えてみよう」

**解決するための取組み**

**Ｓ**　住宅や商店，病院などの生活関連施設を一定の範囲内に再配置する。

**Ｔ**　大企業の本社や国の行政機関の地方都市への移転を促す。

**Ｕ**　地方移住を希望する人に受け入れ側が経済的な支援を行う。

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| マ | Ｓ | Ｓ | Ｔ | Ｔ | Ｕ | Ｕ |
| ミ | Ｔ | Ｕ | Ｓ | Ｕ | Ｓ | Ｔ |
| ム | Ｕ | Ｔ | Ｕ | Ｓ | Ｔ | Ｓ |

# 第 6 講　2025年度 試作問題 第 6 問　解答

( 全大問合計で 100 点満点 )

| 問題番号<br>(配点) | 設　問 | 解答番号 | 正　解 | 配　点 |
|---|---|---|---|---|
| 第 6 問<br>(24) | 1 | 24 | 1 | 4 |
| | 2 | 25 | 2 | 3 |
| | 3 | 26 | 4 | 4 |
| | 4 | 27 | 2 | 3 |
| | 5 | 28 | 2 | 3 |
| | 6 | 29 | 2 | 3 |
| | 7 | 30 | 3 | 4 |

[写真提供元]
アフロ，毎日新聞社

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。